

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年4月21日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備区域送風機(C)の逆流防止ダンパに動作不良を確認した。当該ダンパを点検・修理。	
2	2号機	セメント固化設備の固化ドラム缶蓋締機にてドラム缶の蓋が閉められないことを確認した。当該事象の原因を調査。	
3	6号機	中操制御室の運転監視制御盤用冷却ファンに異音を確認した。当該ファンを点検・修理。	
4	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備逆洗装置において、所内用圧縮空気系分離器の閉止キャップ部に凝縮水のにじみを確認した。当該部を点検・修理。	
5	その他	大湊側補助ボイラー建屋排風機No. 3のダンパと開閉機構を固定するボルトが外れていることを確認した。当該ダンパを点検・修理。	
6	その他	免震重要棟の安全関連パラメータ表示システム統合サーバII系に異常を示す警報が発生し、ハードディスクの故障を確認した。当該ディスクを点検・修理。なお、当該装置はI系にて正常に動作中であり問題なし。	